

環境と経済の好循環

< 建設混合廃棄物処理を通して >

2004年5月17日

株式会社タケエイ 堤 恵美子

1 . 環境の仕事をはじめたきっかけ、これまでの経緯

- ・11年前、職を探すことになり、環境関連を目標に・・・（これからの分野ということから）
- ・ピーニングを通してタケエイが雇ってくれた...、「建設混合廃棄物」の専門処理会社
- ・産業廃棄物（H4年）は、法律の大改正でゴミ処理からリサイクルの時代へ
- ・混合廃棄物は、問題が深く大きく、最も解決を急ぐべき廃棄物と認識・・・

2 . (1) 現在の取り組み状況

- ・建設混合廃棄物処理の機械化
- ・リサイクル素材の利用技術開発
- ・分別小口回収にはじまる循環型ロジスティクス研究
（建設廃棄物研究委員会）（静脈物流管理研究委員会）（循環型ロジスティクス研究会）

(2) 今後の取り組み

- (1) 循環型ロジスティクス（情報技術含）の研究から具体化へ
- (2) 東京都スーパーエコタウン事業に参画。排出事業者、処理業者、建設資材メーカー等25社との共同出資によって造られる建設廃棄物処理施設において、リサイクル率94%を目指した資源循環型処理に取り組む（次ページ写真参照）

株式会社リサイクルピア

建設会社、解体工事業、ハウスメーカー等
25社の共同出資によって設立

東京都城南島における建設混合廃棄物処理施設「リサイクルピア」
建設工事状況（16年3月）ここで17年春より約140人が働く予定



本日、廃棄物処理業者として取り上げたいこと

「原則リサイクル」の社会的仕組み造りが必要

建設リサイクル法によって、建設廃棄物のリサイクルが大きく進展しました。分別への取組みは格段に向上し、今後、木くずのバイオマス等の受け皿整備によって、さらなる進展があることと期待しています。

しかし残念ながら、光と影に例えれば影にあたる残された他の廃棄物、特に、「混合廃棄物」が「質と価格の基準のない競争」をくりひろげており、不法投棄問題などにも関連する不安材料となっています。原因として考えられる事は、リサイクル重視と埋立重視では明らかにコストが違う事、及び量的にも一般に考えられている量よりはるかに大きな量がある事、この2つの要素に対して、多くの方々が資源循環という理念より、コスト重視の判断を優先しているという現実問題があると思います。

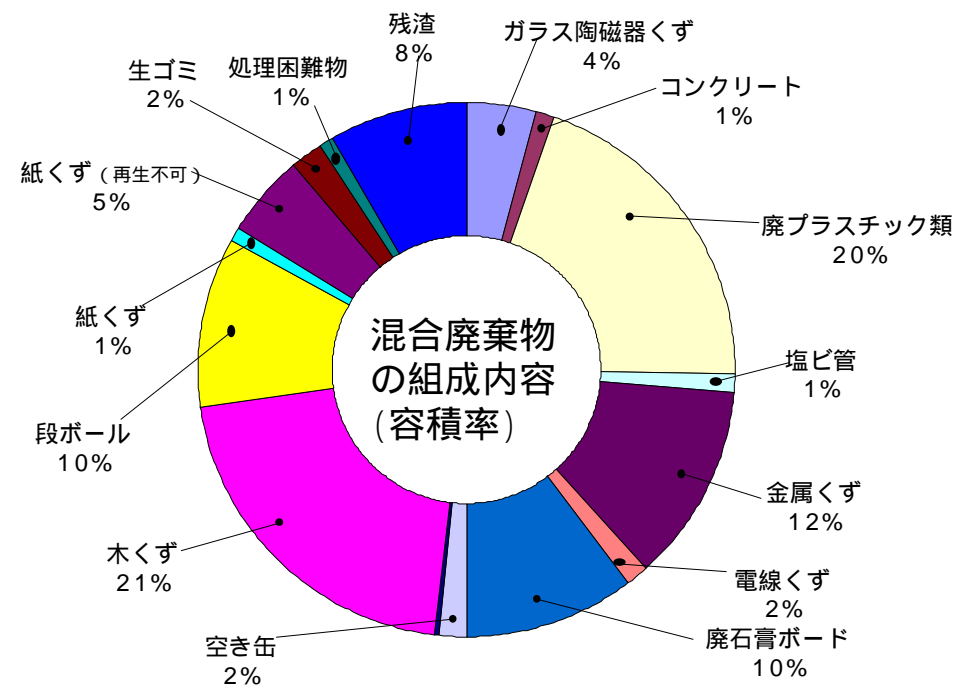
リサイクルの前提は分別であり、例えば、石膏ボードや有機性物質が混合廃棄物に混入すると、中間処理場においてどんなに精選別に努めても、他の廃棄物まで最低のレベルのリサイクルしか出来ないモノにしてしまうということになるのですが、埋立本位でよいという選択肢がある限り、分別の手間がかかり、さらにコストの高いリサイクルは経済的理由で避けられてしまう。そしてリサイクル事業は育たない、技術も生まれえないという事になります。

本日「環境と経済の好循環」というテーマで発表の機会をいただき、いろいろ考えてみたのですが、やはり、処理業者から見た「環境と経済の好循環」とは、月並みになります。すべての廃棄物を「埋めない」「混ぜない」「原則リサイクルする」という確かな社会的合意を出発点にすることから……という事をお伝えしたいと考えました。

3 . 環境と経済の好循環における行政の役割

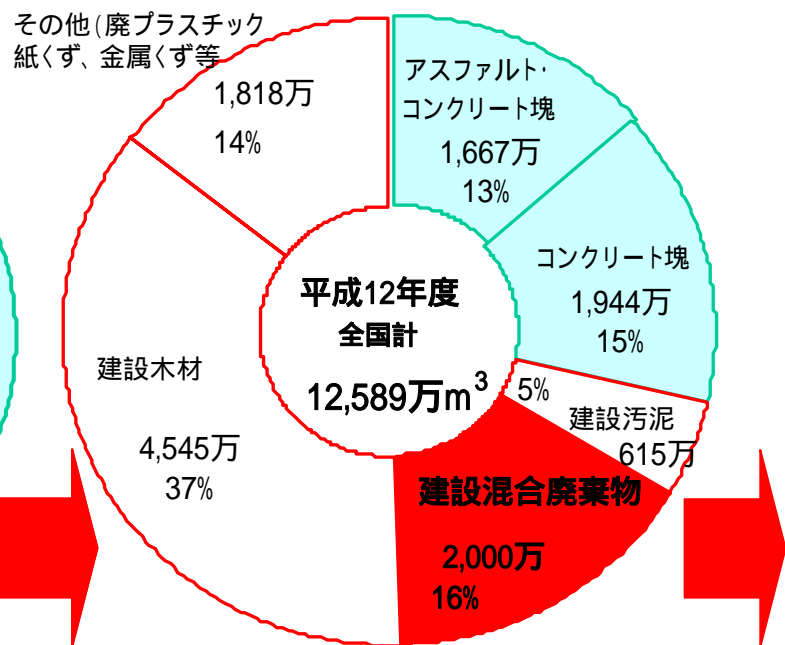
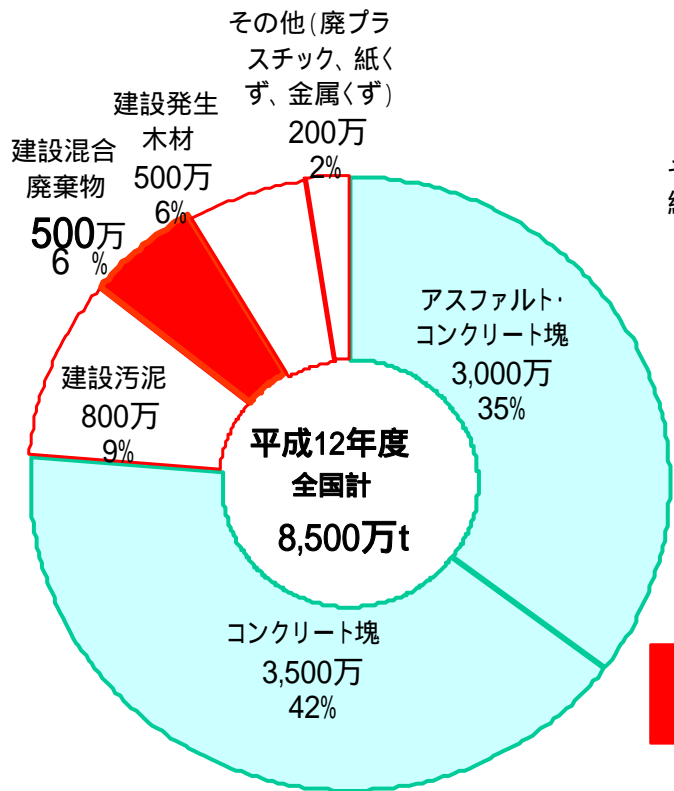
(1) 建設混合廃棄物について

- ・ 人為的な廃棄物
- ・ 大きな量 (加えて見えない量も大きい)



(1) 建設混合廃棄物について 物量のとらえ方

建設廃棄物種類別、重量と容量の排出量比較



アスファルト	98%
コンクリート	96%
木くず	38%
汚泥	41%
混合	9%
平均	85%

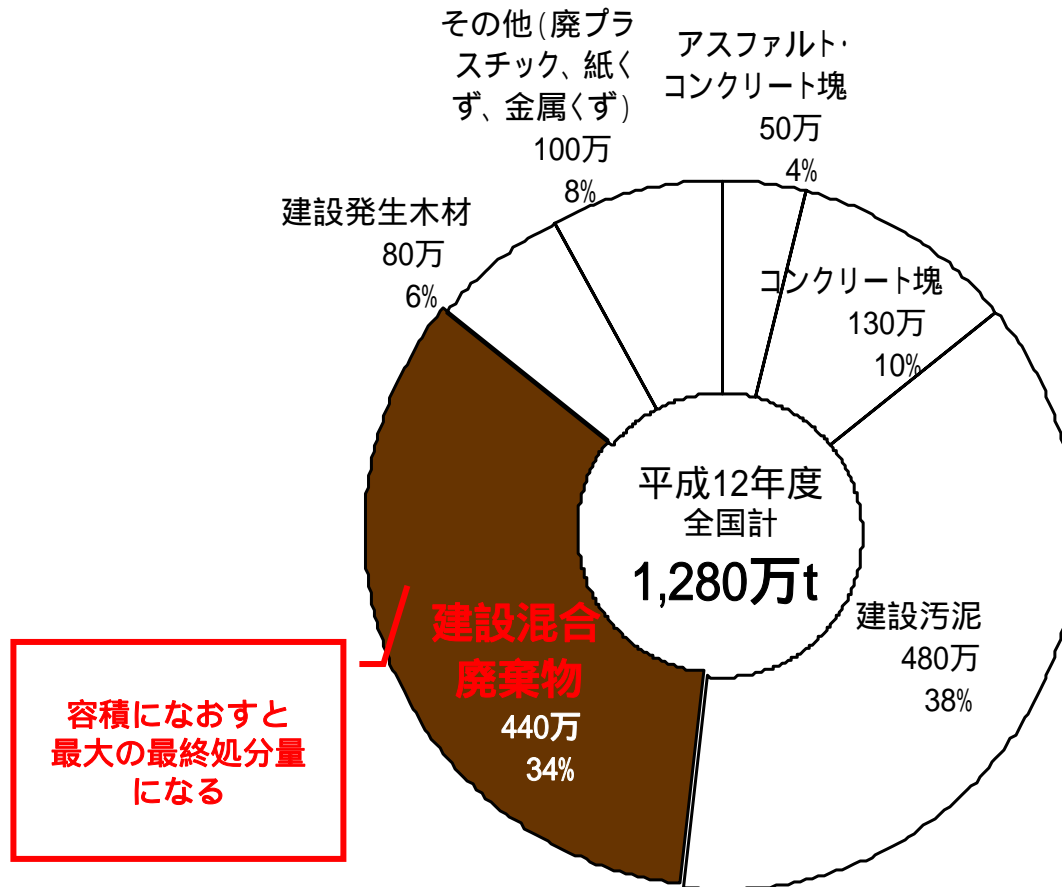
リサイクル率の平均がもっと低くなる

アスファルト・コンクリート重量 77%

アスファルト・コンクリート容量 28%

(1) 建設混合廃棄物について 最終処分量

平成12年度 建設廃棄物種類別最終処分重量
産業廃棄物全体処分量 (H12: 56百万t) に対して23%の1280万tが建設系



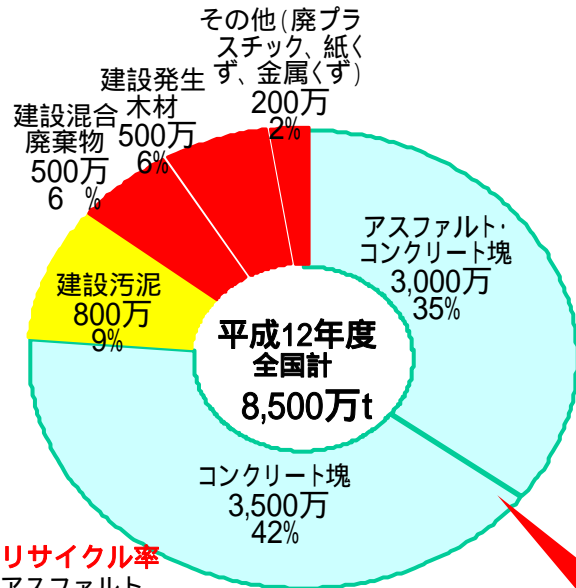
(1) 建設混合廃棄物について

扱い業種の3大分類と物量

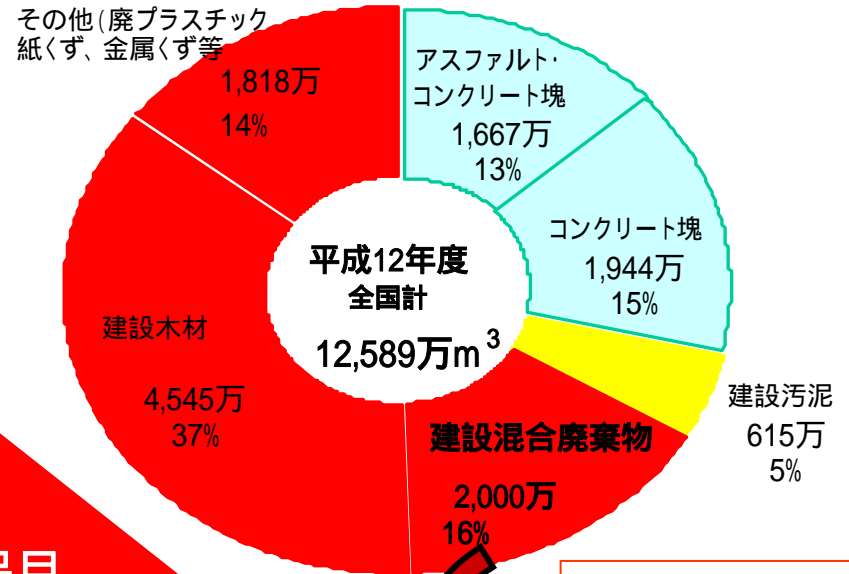
1. コンクリート・アスコン

2. 多品目

3. 建設汚泥



リサイクル率
 アスファルト 98%
 コンクリート 96%
 木くず 38%
 汚泥 41%
 混合 9%



**不法投棄量大
最終処分量大
リサイクル率最低**

多品目
全体

容積からみた多品目全体の不法投棄率、
輸送頻度過多によるCO₂発生率はあなどれな

リサイクル率、埋立処分率、
い大きな数値になる。